

\*\*2009年9月改訂(第6版)  
\*2007年4月改訂

日本標準商品分類番号 873172

貯法:(1)室温保存  
(2)開封後は湿気を避けて保存  
使用期限:包装に表示

**	承認番号	22100AMX01831000
**	薬価収載	2009年9月
	販売開始	1964年10月
	再評価結果	1985年7月

水溶性ビタミン複合剤

# \*\*ワッサーV<sup>®</sup> 配合顆粒

\*\* Wasser-V Combination Granule

 **SANDOZ**

## \*\*【組成・性状】

販売名	ワッサーV配合顆粒	
有効成分・含量 (1g中)	日局	チアミン硝化物 3mg
	日局	リボフラビン 3mg
	日局	ピリドキシン塩酸塩 5mg
	日局	ニコチン酸アミド 30mg
	日局	パントテン酸カルシウム 30mg
	日局	アスコルビン酸 200mg
添加物	トウモロコシデンプン、D-マンニトール、サッカリンナトリウム水和物、グリチルリチン酸モノアンモニウム、メチルセルロース	
性状	わずかににおいを有する黄色の顆粒	
識別コード(分包)	WV1g	

## 【効能又は効果】

下記疾患のうち、本剤に含まれるビタミン類の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合

湿疹・皮膚炎群、口唇炎・口角炎・口内炎

効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない。

## 【用法及び用量】

通常成人1日1回1gを経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

## 【使用上の注意】

### 1. 相互作用

併用注意(併用に注意すること)

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
レボドパ	レボドパの作用を減弱することがある。	本剤中のピリドキシン塩酸塩が、末梢でレボドパの脱炭酸化を促進し、レボドパの脳内作用部位への到達量を減少させると考えられている。

### 2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類	頻度不明
消化器	悪心・嘔吐、下痢、腹痛等 <sup>※</sup>

注) 過量投与によりあらわれることがある。

### 3. 臨床検査結果に及ぼす影響

(1) 各種の尿検査で、尿糖の検出を妨害することがある(ビタミンCによる)。

(2) 尿を黄変させ、臨床検査値に影響を与えることがある(ビタミンB<sub>2</sub>による)。

## 【臨床成績】

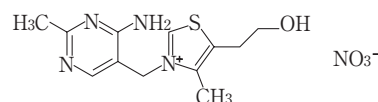
### 臨床試験成績

二重盲検試験<sup>※</sup>により、本剤の有用性が認められている。

## \*\*【有効成分に関する理化学的知見】

### 1. チアミン硝化物

構造式:



一般名: チアミン硝化物 (Thiamine Nitrate)

化学名: 3-(4-Amino-2-methylpyrimidin-5-ylmethyl)-5-(2-hydroxyethyl)-4-methylthiazolium nitrate

分子式: C<sub>12</sub>H<sub>17</sub>N<sub>5</sub>O<sub>4</sub>S

分子量: 327.36

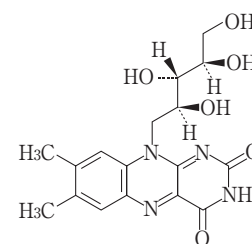
性状: 白色の結晶又は結晶性の粉末で、においはないか、又はわずかに特異なにおいがある。

水にやや溶けにくく、エタノール(95)に極めて溶けにくく、ジエチルエーテルにほとんど溶けない。

融点: 約193℃(分解)

### 2. リボフラビン

構造式:



一般名: リボフラビン (Riboflavin)

化学名: 7,8-Dimethyl-10-[(2S,3S,4R)-2,3,4,5-tetrahydroxypentyl]-benzo[g]pteridine-2,4(3H,10H)-dione

分子式: C<sub>17</sub>H<sub>20</sub>N<sub>4</sub>O<sub>6</sub>

分子量: 376.36

性状: 黄色～だいたい黄色の結晶で、わずかににおいがある。

水に極めて溶けにくく、エタノール(95)、酢酸(100)又はジエチルエーテルにほとんど溶けない。

水酸化ナトリウム試液に溶ける。

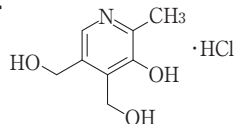
飽和水溶液は中性である。

光によって分解する。

融点: 約290℃(分解)

### 3. ピリドキシン塩酸塩

構造式：



一般名：ピリドキシン塩酸塩 (Pyridoxine Hydrochloride)

化学名：4,5-Bis(hydroxymethyl)-2-methylpyridine-3-ol monohydrochloride

分子式：C<sub>8</sub>H<sub>11</sub>NO<sub>3</sub>·HCl

分子量：205.64

性状：白色～微黄色の結晶性の粉末である。

水に溶けやすく、エタノール(99.5)に溶けにくく、無水酢酸、酢酸(100)にほとんど溶けない。  
光によって徐々に変化する。

融点：約206℃ (分解)

性状：白色の結晶又は結晶性の粉末で、においはなく、酸味がある。

水に溶けやすく、エタノール(95)にやや溶けにくく、ジエチルエーテルにほとんど溶けない。

融点：約190℃ (分解)

### 【包装】

ワッサーV配合顆粒： 500 g (バラ)

1 kg (バラ)

1200 g (1.0g×30包×40)

### 【主要文献】

1) 笹川正二他：皮膚科紀要 79 (2), 133(1984)

### \*\*【文献請求先】

主要文献に記載の社内資料につきましても下記にご請求下さい。

サンド株式会社 カスタマーケアグループ

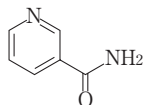
〒106-0031 東京都港区西麻布4-16-13

☎ 0120-982-001

FAX (03) 5469-0366

### 4. ニコチン酸アミド

構造式：



一般名：ニコチン酸アミド (Nicotinamide)

化学名：Pyridine-3-carboxamide

分子式：C<sub>6</sub>H<sub>6</sub>N<sub>2</sub>O

分子量：122.12

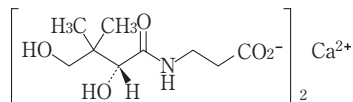
性状：白色の結晶又は結晶性の粉末で、においはなく、味は苦い。

水又はエタノール(95)に溶けやすく、ジエチルエーテルに溶けにくい。

融点：128～131℃

### 5. パントテン酸カルシウム

構造式：



一般名：パントテン酸カルシウム (Calcium Pantothenate)

化学名：Monocalcium bis[3-[(2R)-2,4-dihydroxy-3,3-dimethylbutanoylamino]propanoate]

分子式：C<sub>18</sub>H<sub>32</sub>CaN<sub>2</sub>O<sub>10</sub>

分子量：476.53

性状：白色の粉末で、においはなく、味は苦い。

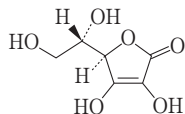
水に溶けやすく、エタノール(95)に極めて溶けにくく、ジエチルエーテルにほとんど溶けない。

水溶液(1→20)のpHは7.0～9.0である。

吸湿性である。

### 6. アスコルビン酸

構造式：



一般名：アスコルビン酸 (Ascorbic Acid)

化学名：L-threo-Hex-2-enono-1,4-lactone

分子式：C<sub>6</sub>H<sub>8</sub>O<sub>6</sub>

分子量：176.12

発売元

**サンド株式会社**

山形県上市市新金谷827-7  
URL: <http://www.sandoz.jp>

製造販売元

**東亜薬品株式会社**

富山県富山市水橋開発277番10